

星槎国際湘南 卒業生から 後輩へのメッセージ



星槎スポーツ新聞

第56号★2021年3月31日(水)

星槎グループ セイスポ編集部発行
神奈川県 中郡大磯町国府本郷 1805-2

硬式野球専攻

濱田 琉大

2年半の高校野球生活では、多くのことを学び、失敗し、悩みながら人として大きく成長できると思います。自分も多くの失敗をして苦しみ、とても悩んだ時期がありました。しかし、その苦しさや、悩むことがあるからこそ、少しの成功が生まれ、人として成長することができました。自分たちが夏の神奈川県高校野球ベスト4という成績を残すことができたのは、多くの人に応援していただき、多くの人に支えられていたからだと思えます。まずは、応援していただいている人や支えてくださ

ている人への感謝を忘れないでください。「感謝を感動で返す」という言葉を常に忘れずにプレーをしてください。また、神奈川県唯一の全寮制という強みを活か

して、チーム全員の絆を深め、団結力の強いチームを作ってください。団結力の強いチームこそが真の強いチームだと思います。野球の神様は必ず見ているので、人が

嫌がることを率先して行ってください。最後に「甲子園で土屋野球を見せつける」という自分たちが挑めなかった目標を必ず叶えてください。

団結力の強いチームこそが、真の強いチーム



体操競技専攻

関塚 萌

体操競技部キャプテンの関塚萌です。私が高校3年間の中で体操を通して学んだことは、1つの目標に向かって努力し続ける大切さと、周りの人たちの支えがあったスポーツができるということとです。

私は怪我が多く、大変な事や辛い事が沢山ありました。しかし、その度に家族や仲間、先生方など沢山の人が支えられてここまで頑張れました。途中で辛い事があっても、くじけず最後までやり遂げる事は、将来必ず自分の役にたつと思えました。

また、毎日一緒に頑張ってきた仲間には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。最後まで頼りなかったと思うけどこんな私についてきてくれてありがとう。どんなに辛くても泣きながら必死に頑張っている1年生を見て、私はいつも刺激をもらっています。この6人

なりたいです。技術面の向上はもちろんですが、周りに気を配って生活する、感謝の気持ちを常に持つ、などの人間性を成長させていきます。

のメンバーで体操ができる良かったです。1年生、4人で支え合

いながらあと2年間頑張ってください。応援しています。



最後までやり遂げる事は、将来必ず役にたつ

女子バスケットボール専攻

齋藤 楓花

創部から約2年間、私がキャプテンとして活動することができたのは、苦楽を共にした仲間たちと常に私たちに真剣に向き合ってくれた先生方、応援して下さった方々のおかげです。言葉では言い表せないほど感謝しています。

に出会えたことを誇りに思います。これからはあなたたちの番です。言動に責任を持ち、星槎女子バスケットボール専攻と胸を張って言えるような部活動を作り上げてい

てください。私は選手としてもキャプテンとしても達成感のないまま高校バスケットを終えてしまったことをとても後悔しています。なので、私のキャプテンとしての最後のお願いです。仲間を大切に、悔いのない高校バスケットを全力でやり切ってください。そして、創部当初からの目標である全国大会出場を叶えてください。

特に後輩たちは多くの時間を共にし、辛いことも楽しいことも経験してきました。私がキャプテンとしてチームの基盤をあまり作れなかったこと、頼りなかったこと、とても申し訳なかったこと、思っています。そんな中でも支えてくれたことに感謝しています。本当にありがとうございます。星槎に転校してみんな



仲間を大切に、全力で悔いのないバスケット

陸上競技専攻

栗田 伊吹

私がこの学校に入学してから3年が経ち、振り返ると長いようであっという間だったと感じます。星槎国際湘南に入学して、学んだことは数多くありますが、最も大きなことは人として成長できたことです。入学当初に比べると人の気持ちを考えたり、周りを見てまとめた行動できたりするようになったと思います。また、陸上競技専攻で活動し、キャプテンを務めさせていただき、仲間の大切さやチームの上

るため、最後まで支えてくれた仲間や未熟だった自分を見捨てずに育ててくださった先生方には本当にありがたい気持ちでいっぱいです。

最後に、在校生の方は新型コロナウイルス感染拡大の影響で思うように練習ができない日々が続いていると思いますが、この学校に入学した目的

や目標を忘れずに全国で1番を取れるような学校になれるように頑張ってください。3年間ありがとうございました。



練習ができない日々も、目標を忘れずに

未来に向けて スポーツを超え

eスポーツが2022年に中国・杭州で開催される第19回アジア競技大会で正式なメダル競技

技としての実施が決まった。五輪での採用を長く目指す中、主要スポーツの仲間入りへ向けた大きな

な一歩を踏み出した。オマーンのマスカットで開かれたアジアオリンピック評議会(OCA)総会では、eスポーツの他、ブレークダンスが2022年大会のプログラムに組み込まれることが承認された。アジア大会ディレクターのハイダー・ファーマン氏(OCA)は、「eスポーツがアジア大会の価値を高めることを願う。2022年大会、その先の未来で実際にそうなることを確信している」とコメントを発表した。eスポーツは、2018年にインドネシア・ジャカルタで開催された第18回アジア競技大会では公開競技として、昨年フィリピンで行われた東南アジア競技大会では正式競技として実施されて人気を博した。

ついに決定! 2022年 杭州アジア競技大会から eスポーツが メダル競技に!



今年3月1日、OCAはアジア電子スポーツ連盟(AESF)と仮想調印式を行い、AESFが2022年 中国杭州でeスポーツプログラムの組織運営におけるOCAパートナーであることを確認した。調印式は、OCA本部のあるクウェートとAESFの本拠地である香港で行われ、2022年9月中国杭州で開催される「第19回アジア競技大会」に向けた「アジア競技大会への道」キャンペーンを発表した。

OCAは「OCAとAESFのパートナーシップを正式に発表できたことを大変嬉しく思う。中国杭州で開催される第19回アジア競技大会でのeスポーツイベントの成功を全面的にサポートする」と述べた。AESFは「OCAからの継続的な支援と信頼に心から感謝の意を表したいと思う。アジア競技大会は、オリンピックの価値観をeスポーツコミュニティと共有する最高の舞台であると確信しており、この機会を通じてeスポーツコミュニティの更なる発展を目指す。第19回アジア競技大会杭州2022組織委員会だけでなく、OCAとのコラボレーションが成功することを楽しみにしている」と述べた。

を模索している中、新型コロナウイルスのパンデミックで変化の引き金になったように映る。国際オリンピック委員会のトーマス・バッハ会長も「至急」eスポーツに関する調査やゲームソフトウェアメーカーとの交渉する動きに出ている。第19回アジア競技大会杭州2022eスポーツは、6つのメダルイベントが開催される。AESFはタイトルを選定しOCAの承認を得るためリストを提出する。またAESFはOCAの全面的な支援と権限のもと地域予選大会や杭州2022のイベント企画運営を行う。

『ブータン初アカデミー賞国際長編映画賞代表作品』 『ブータン山の教室』



星槎グループは、毎年ブータンとの交流によって、日本はブータンの、ブータンは日本のことを学び合っている。国は違っても共感理解の心で交流する。今ではブータンは日本でもよく知られるようになったが、宮澤保夫

会長が30年以上前に初めてブータンを訪れたとき、ブータンは秘境中の秘境で、そこで沢山の人が出会い、友だちを作り、そして、星槎グループとブータンとの長い交流が始まった。初めは個人的なものだったが、やがて組織

継続的な協力関係を築くことに発展する。1995年、横浜ブータン王国友好協会を設立、2010年一

般社団法人世界子ども財団を設立、2015年には公益財団法人となった。また、宮澤会長は、先代国王のお姉様で現国王の叔母様に当たるアシケサン王女ご一家と懇意で、アシケサン王女が設立に寄与し2006年に開校したロイヤル・ティンブー・カレッジ(RTC)と星槎大学は姉妹校にもなった。その際、両校による交換留学の約束が交わされ、この約束に基づいて、2012年からブータンの学生が日本を訪れ

日本の伝統文化や最新技術に触れ、星槎の大学生、高校生、教職員と交流を深めてきている。今ではこういった短期交換留学だけでなく、ブータンオリンピック委員会との共同プロジェクトであるアスリート強化、指導者育成、スポーツ奨学生への受入れ、パラリンピック支援、スポーツスクール設立等、多彩かつ多岐に渡る支援を実施している。さてこの度、幸せな国ブータンの標高4800メートルにある秘境ルナナ村の学校を舞台にした映画が上演される。本映画は、都会から来

た若い先生とへき地の村人たちが子どもたちの心の交流を描いた物語だ。若い教員ウゲンは、ある日教官に呼び出されブータンでもっともへき地にあるルナナ村の学校に行くように伝えられる。ウゲンは「オーストラリアに行きミュージシャンになりたい」という夢を抱きながらも、沢タルナナ村に向かう。1週間以上かけ巡りついた村には、勉強したい」と真っ直ぐな瞳で彼の到着を待つ子どもたちがいた。電気もトイレもペーパーもない土地での生活に不安を拭えなかったウゲンだったが、村の人々と過ごすうちに自分の居場所を見つ

けていく。公開された予告編では、ウゲンとルナナ村の子どもたちとの出会いの様子子が収められている。都会育ちで、村での生活に不安げな上に、やる気もあまりないウゲンでしたが「将来は先生になりたい。先生は未来に触れることができるから」という少年の言葉にハッとした表情を見せる。ウゲンが教師として、そして人間として変わっていくさま、子どもたちの学びたいという強い思い、当たり前が当たり前でない、学ぶことが本質、子どもも大人も誰もが心打たれる作品の仕上がりと

アーチエリー専攻 ソナムチヨデン

3年間を振り返ると、月日が流れるのがとても速く、日本に来たことがまるで昨日のようです。それくらい毎日の練習が楽しく、充実していました。この3年間の1番の思い出は、ナショナルトレーニングセンターや、日本代表合宿に参加し、ナショナルチームの選手とエリートアカデミーの選手と一緒に練習ができた事です。

見て私たちがそのレベルで戦いたいという気持ちがあり一層強くなりました。その夢を実現するためにブータンに帰っても茂田佳裕先生とソグウォン先生に教えてもらったこと

は一生忘れません。今までこんなすごい先生にあったことがないです。本当にありがとうございます。そして、奥村礼矢さん。星槎国際湘南アーチエリー専攻は努力するチームです。「やるときはやる。休む時は休む。」このことを肝に銘じて、自分の目標のために頑張ってください。遠いブータンからいつも応援しています。



星槎国際湘南 卒業生から 後輩へのメッセージ

やる時はやる。
休む時は休む。



コロナ禍における 星槎道都大学の運動部

—学生スポーツの灯を消すな②—



【大志を抱け】 タオルを広げた上野正三市長とケセテ・ハブテシオン

ズに指名された河村説人はチームのキャプテンに合流したり、アイスホッケー女子日本代表「スマイルジャパン」の候補選手の手三浦芽衣はカナダでの合宿に参加したり、とそれぞれの目標を目指すため、学位記授与式欠席が確定している学生もいる。

この1年間、プロや社会人のスポーツのみならず、学生スポーツはコロナに翻弄されながらも大会実施の道を模索し続けてきた。その中で、ほぼすべての大会が中止となった部活動も少なくない。あるいは、大会自体は行われても大学の方針で不参加を

2020年9月発行の「セイスポ」第50号から連続シリーズでお送りしてきた「コロナ禍における星槎道都大学の運動部」も今回が最終回となる。大学は、第4クォーター

の授業や補講、試験が終了し、成績の算出も終えた。あとは単位認定や卒業判定のための会議を残すのみとなっている。学位記授与式は毎年3月19日。既に、千葉ロッテマリーン

余儀なくされた大学も相当数に上る。実施された大会でも、無観客であったり、観客は入れたものの「声を出しての応援禁止」に座ることの禁止など厳しい感染予防対策が講じられた。

メッセージのみが書かれた応援ボードを掲げて硬式野球部の試合を応援する応援指導部の姿など、見えては痛々しかった。新年度には改善されていくのであろうか。

先日、コロナが落ち着いてきたことを受け、エリトリアから留学し、北海道インカレ5000メートル3位のケセテ・ハブテシオンが北広島市の上野正三市長を表敬訪問した。ポールパーク建設等で多忙な上野市長と1年の半分を神奈川県で練習しているケセテとのスケージュール調整が難しい上にコロナが重なり、ここへきてようやく実現した訪問である。

「雪の多さに驚いたこと」「寿司が好きなこと」と「エリトリアの公用語のこと」など話題は多岐に渡った。最後に、上野市長から「Boys, be ambitious」と染め抜かれたタオルのプレゼントを渡されたケセテは、さすがらしい笑顔で浮かべ、完ぺきな日本語のイントネーションでお礼を言った。「ありがとございます」。

星槎道都大学には、ケセテのほかにも、柔道部にケンレイ・ツェリンとタンディン・ワンチュクというフータンからの留学生がいる。遠い異国の地で、コロナ禍に苛まれながら頑張る留学生のみならず、学生スポーツに携わる学生にとっても、また直接携わっていない学生にとっても、有意義な学生生活を送ることができると2021年度であってほしい。

このシリーズを書くにあたり、さまざまな学生に取材をさせてもらった。彼らのことを思い出すたび、そのことを心から願わずにはいられない。

オピニオン

星槎中学校 遠山陽子 養護教諭

心技体という言葉はスポーツや武道の世界でよく使われるので耳にしたことがあると思う。心技体とは心(メンタル)と技術と体(体力)の全てのバランスが整った時に最大限の力が発揮できるという教訓だ。

技術と体力については日々、トレーニングで鍛える。では、メンタルはどのように鍛えるのだろうか。

メンタルトレーニングも大事!

うか?

メンタルトレーニングは自分で自分の心をコントロールする能力を高めるために行う。自分の心をコントロールするた

めには自分の現状を把握し、課題を見つけ解決することが大切だ。競技中だけでなく、日常生活の中で自分の感情や行動、心と体のつながりを知る。メンタルトレーニングの第一歩になる。試合中に緊張してドキドキしたり、手から汗が出たりして、動きがぎこちなくなってきた経験がある人もいるだろう。自分の現状を理解して、課題

メンタルを操る!

試合などの最中に緊張や興奮のレベルが高すぎると体が入りすぎてしまったり、口の中が渾く、スタミナの低下などが起きる。反対に緊張や興奮が弱すぎると集中できなくなってしまう。どのような場面でも最大限の力が発揮できるように世界で活躍するスポーツ選手の多くはルーティンを持っている。

野球のイチロー選手、体操の内村選手、ラグビーの五郎丸選手が試合の最中に行う動きは失敗したかどうかどうも思われない。心と体に意識を向けて行うことが呼吸法のポイント。リラクゼーションの状態から試合に向けて気持ちを高めるためにサッカー日本代表の元キャプテンの長谷部選手は試合前に毎回決まったアイティストの曲を聴いて気持ちを高め、ハイタッチなど体の部位を軽く叩く、チームメイトで声を掛けあつてから試合などに臨むのも有効だ。

野球のイチロー選手、体操の内村選手、ラグビーの五郎丸選手が試合の最中に行う動きは失敗したかどうかどうも思われない。心と体に意識を向けて行うことが呼吸法のポイント。リラクゼーションの状態から試合に向けて気持ちを高めるためにサッカー日本代表の元キャプテンの長谷部選手は試合前に毎回決まったアイティストの曲を聴いて気持ちを高め、ハイタッチなど体の部位を軽く叩く、チームメイトで声を掛けあつてから試合などに臨むのも有効だ。

「普通の高校生として青春を送ってほしい。」高校進学前に涙を流す母より送られた言葉である。私は今年29年ぶりに全国高校サッカー選手権に出場を果たした東京都にある堀越高校にスポーツ推薦で進学した。実は神奈川県桐光学園に進学したかった。中学2年生の時に桐光学園でプレーをする中村俊輔選手に憧れたからだ。しかし、その夢は叶わず、現横浜Fマリノスが合併する前の横浜フリューゲルスというチームに入団し公立高校に通うか、堀越高校に進学するか2択で迷うことになる。

私は高校サッカーのあの華やかな舞台でサッカーがしたいと、そしてサッカースタディオンに出るという目標を設定し、堀越高校への進学を決意した。母は私に普通の高校生としての生活を送ってほしいと言ったようである。人生で一番大きな母との

許可してくれた。指定校推薦で神奈川県に進学を決めた。一般入部は私1人であったが4年次に主将を務め、最終的には関東2部リーグに昇格することができた。神奈川県優勝を決める一戦に両親が観戦にきた。運よく私は両親の前で優勝を決めるゴールを決めることができた。これも父が亡くなってから聞いた話であるが、涙を流して喜んでくれていたらしい。私は神奈川県を卒業後、一般企業への就職

を経て30歳のときから星槎グループでお世話になっている。大学進学時に両親から課された教員免許取得の条件がなければ星槎で教員として働いていない。私も父親になった。今まで育ててくれた母に、天国で見守ってくれている父に頑張っている姿を見せたいと思っている。そして自分の娘たちに父親としての立派な姿を見せたい。私の父親のように。それが私の原動力である。



星槎 教師 列伝

父親としての立派な姿を見せたい。私の父親のように。それが私の原動力である。 星槎小田原キャンパス キャンパス長 工藤恭徳

喧嘩であった。そんな時、今は亡き父が母を説得してくれた。そのことを知るのには父が亡くなってからであるが、私のことを思って説得してくれた父の優しさ、父親としての偉大さを改めて知ることができた。

堀越高校に入学して1日で退学したいと思った。とんでもない学校に入学してしまったと思った。母の言うことを聞いていればと後悔した。しかし慣れてしまえば頑張れるものである。1年次からAチームに帯同できたことも良かったのかもしれない。順風満帆に、校則も厳しい生活を満喫した。

サッカーでの最高成績は東京都でベスト8。残念ながらテレビ中継の舞台まではできなかった。不完全燃焼であった私は、大学でもサッカーをしたいと進学を決意。両親に相談すると、教員免許の取得を条件として大学進学を

ニュース速報

千葉ロッテの河村説人投手が好投
星槎道都大学出身で千葉ロッテに入団した河村説人投手はオープン戦で好投している。ドラフト4位で指名され、開幕1軍入りを狙っている。身長192センチの長身から投げ下ろす角度のある直球と切れ味鋭いフォークボールが武器だ。背番号58が千葉ロッテの本拠地であるZOZOマリンスタジアムのマウンドに立つこと期待している。

鍵山優真 世界選手権で2位
来年2022の北京冬季五輪の出場枠獲得を懸けたフィギュアスケートの世界選手権は3月22日から28日の間でスウェーデンのストックホルムで行われた。男子シングルSPには33選手がエントリー。日本からは全日本選手権優勝の羽生結弦選手(ANA)、同2位の宇野昌磨選手(トヨタ自動車)そして、全日本選手権3位の星槎国際横浜の鍵山優真が出場した。鍵山はSP2位でフリーの演技に臨んだ。結果は291.77点で2位となった。優勝はネイサン・チェン選手。北京冬季五輪の国・地域別出場枠で日本は最大3枠を確保した。詳細は次号で。

セイスポ

毎日の練習に真剣に取
戦い感じた
ちと一緒
年間後輩
れはこの1
います。そ
成してくれ
ると信じて
たならば達
できないか
た。しかし、
の目標であ
グ昇格、県
標は達成で
た。しかし、
アップする
した。今年
の目標であ
の目標であ
グ昇格、県
標は達成で
た。しかし、
アップする
した。今年
の目標であ



乗り越えた先に、
良いことがあると信じて

男子サッカー専攻 藤井豪太

1年生は1年間、2年生は2年間ありがとうございまして。1、2年生と切磋琢磨し、共にレベルアップすることができました。今年のサッカー部の目標であったK2リーグ昇格、県大会優勝の目標は達成できませんでしたが、僕たちが達成できなかった目標を後輩

り組み、日々成長していること、目標に辿り着けるはず。自分を信じ、仲間を信じ、これからも大好きなサッカーを楽しんでください。

この状況だからこそ学べることを信じています。きつとあると思います。

この状況を乗り越えた先に良いことがあると信じて突き進んでいってください。3年生一同応援しています。本当に今までありがとうございました。

星槎の女子サッカー専攻で色々なことを学びました。辛いことの方が多かったですが、これからの社会に出た時に役立っていくと思っています。卒業生として後輩に伝えたい。成長する為には、心も身体も成長痛が伴います。



辛い現状から逃げず、自分と戦い続けて

女子サッカー専攻 武莉子

女子サッカー専攻を応援して下さる皆様、いつもありがとうございます。今年は新型コロナウイルスの影響で、思い描いていた高校生活とは異なりましたが、本当に沢山の方々に支えられて、ここまで何事もなくサッカーをすることができています。本当に感謝しかありません。

辛い現状から逃げず、自分と戦い続けてほしいです。そして、短所を補い、自分を高め合える仲間を作ってください。それが星槎でしか培うことのできない経験だと思います。

最後に、どんな時でも与えられた環境に感謝をし、その中で常に自分のベストを尽くしてほしいです。そして、この学校に入学した理由をしっかりと

考えて、社会に出たときに活躍できる人に成長してほしいと思います。今までありがとうございました。たくさん助けられました。これからも応援しています。頑張ってください。

男子バスケットボール専攻 芝辻俊希

バスケットボール専攻に所属したことで多くのことを学びました。バスケットボールの技術はもちろんのこと、走り込みなどのハードなメニューの時に仲間と声を掛け合い協力する大切さを学びました。

体力向上を目的とした走り込みはモチベーションが下がり、「作業」になってしまいます。しかし、仲間と声を掛け合い、協力することでお互いにモチベーションが上がります。走り終わった後に仲間と達成感を味わうことができ、仲間とともに成長することができました。

また、人間性の面でも成長することができました。



仲間と声を掛け合い、協力する大切さ

女子バレーボール専攻 山本美桜

誰もが経験したことのない新型コロナウイルス感染症の影響で私たちが3年生にとって数少ない大会が次々に中止となっていました。今も完全に落ち着いたわけではありませんが、幾つかの大会が中止になり、開催されるか不安な状況下で日々活動していると思います。

目先の大会が中止になっていく中で、何を目標にして日々練習するべきなのかと悩んだ時もありました。しかし、そこで助けてくれたのはチームメイトでした。私たちにあって仲間は家族です。練習が辛いのは当然、それを一人で抱え込まず周

りの人に助けを求めてください。逆にチームメイトの中で困っている人がいたならば助け合い、目配り、気配り、心配りを意識してください。

短い時間でしたがみんなと過ごした日々、共に練習をした日々は良い思い出でした。私たちがいい結果を残せませんでした。これからの日々の練習で自分に厳しく、甘えずに1日を無駄にせず後悔しない練習をしてください。これからの星槎バレーボール専攻がいい結果を残せるよう3年生一同心より応援しています。ありがとうございました。



助け合い、目配り、気配り、心配りを

星槎国際湘南 卒業生から後輩へのメッセージ

箱根駅伝の名シーンを記録した貴重な写真や往年の名選手が愛用した品々、そして真剣勝負の裏側にある様々なエピソードなどテーマを区切って展示しています。

箱根駅伝ミュージアム HAKONE EKIDEN MUSEUM

神奈川県足柄下郡 箱根町箱根167 TEL 0460-83-7511

オフィスの「ない」をすぐにお届け! 送料無料で経費削減! 約110万点の品ぞろえ! 当日・翌日お届け!

たのめーる 豊富な品ぞろえのオフィス用品通販なら「たのめーる」 検索しと検索ください!

大塚商会 <https://www.tanomail.com/>

株式会社大塚商会 東京本社 〒102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4 札幌・仙台・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡

IRIS IRIS CHITOSE